

【NEWS RELEASE】

2021年12月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社トーリツに「SDG s 推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社トーリツ（代表取締役：高垣 利明）に「SDG s 推進融資」を実施いたしました。

「SDG s 推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDG s（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDG s 貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDG s の取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社トーリツについては、以下に記す事業を通じて、SDG s の目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① ビルメンテナンス事業を通じた建物の長寿命化、建物運用における節水やエネルギー消費効率改善への貢献

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理および効率的な利用を達成する。
目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。

- ② 通所介護事業を通じた高齢者の生活の質の向上、保育所の運営や自社の職場における女性の社会参画の促進

目標 3 すべての人に 健康と福祉を	3.8 すべての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセスおよび安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を達成する。
--------------------------	--

<p>目標 5 ジェンダー平等を 実現しよう</p>	<p>5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画および平等なリーダーシップの機会を確保する。</p>
------------------------------------	---

三井住友銀行では、「SDGs 推進融資」により、本業を通じ、SDGs が達成される社会の実現に貢献をしております。



「ビルメンテナンス事業」
横浜国際プール
施設全体での SDGs 取組



「通所介護施設運営」
トーリツ・エス・サポート
高齢者の健康維持、生活の質
の向上



「保育施設運営」
CocoSmile アリオ葛西園
働く人達を支え、
女性の社会参画への促進

<ご参考>

※ SDGs とは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。